

添添いわき市地域公共交通計画の概要 計画期間:2023年春頃〜概ね5年間、対象区域:いわき都市圏(いわき市全域)

地域公共交通計画

《地域の移動ニーズに合わせた公共交通のデザイン》

人口減少・超高齢社会に対応した**地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿**を明らかにするものです。

● 過度自動車依存から脱却し、全ての人に優しい都市の実現に向けた第一歩として「意外と便利な公共交通の認知・構築」から着手します。

計画の方向性

- ② 地域の実態に応じた公共交通による移動を段階的に実現します。(検討⇒実証⇒実現) まちなか(市街地部)・拠点間 ⇒ バス路線の最適化による利便性・採算性の向上 公共交通不便地域(中山間地域)⇒ 各地域の実情に応じた域内移動手段の確保
- **3** 100年に一度のモビリティ革命といわれる社会変革に対応した取り組みを進めます。

基本方針

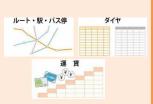
都市づくりと連携し、誰もが乗りたくなる公共交通を実現

基本目標 I 🊎・🚃・🚖

主にまちなか・拠点間

選ばれる公共交通の構築■利用しやすい(意外と便利な)公共交通

- ✓ 運賃、ダイヤの最適化を進めるとともに、多様な移動手段と 連携して**利便性、採算性の向上**を図ります。
- ✓ 将来の公共交通ネットワークを見据えた持続あるバス路線への 最適化を進めます。



基本目標Ⅱ

🛖 · 📖 · 🛖

主に公共交通不便地域

セーフティーネットとなる公共交通の確保IF生活の基礎を支える公共交通

✓ 地域の輸送資源を総動員して各地域の移動ニーズに応じた 共創型の移動サービスを産学官民連携のもとで検討・導入を 進めます。



基本目標Ⅲ iii · 🐫 · 🚗 · 🚲 · 🛵

都市圏全域(市内全域)

新技術等を活用した移動手段のサポートで地域住民、来訪者の利便性の向上

- ✓ 交通サービス全体の利便性を高めるMaaSの構築を推進します。
- ✓ シェアリングサービス(車・自転車等)の活用を検討します。
- ✓ 自動運転車両の導入を見据えた取組みを進めます。



○令和5年度に施策の詳細を位置付けた利便増進実施計画を策定することで国の支援を受け るなど、事業実施に必要な財源を確保・活用しながら施策を展開します。



				検討の熟度によりスケジュールか変更となる場合かあります。
施策	地域	主な施策	2022	2023 2024 2025 2026 2027 202
基本目標 I	++ +>+> /	最適化·利便増進PJ		随時見直しを行いながら計画を推進
選ばれる公	まちなか/ 拠点間	公共交通の最適化等		基幹バス路線の利便増進 対象路線 抽出・検証
共交通の構 築	・ 主な地域 (まちなか)			市内バス路線の段階的最適化
	平	利用転換PJ		
	小名浜 いわきNT	まちなか定住促進と連携した 公共交通の構築・利用促進		検討体制構築 (各地区)
	内郷常磐			多様な移動手段の検討・実証 移動手段の確保・拡充 (産学官民連携)
	泉 勿来		1	公共交通の利用促進
	四倉	エコ通勤等	土 垣	
基本目標Ⅱ セーフティ ネットとなる	公共交通不便地域	セーフティネット構築PJ	2 +	
		共創型地域交通の構築	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	・自家用有旅客運送・・自家用有旅客運送・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
公共交通の 構築	・ 主な地域 (中山間地域)	三和·田人		t → 並
187	三和	川前	•······	
	田人 川前	久之浜·大久·四倉	远	•
	久之浜·大久 四倉	遠野		•
	الالا	小川		•
基本目標Ⅲ		新技術活用利便増進PJ		
新技術等を 活用した移	都市圏 全域	MaaS**/モビリティ等 **MaaS (Mobility as a Service) スマートフォンアプリ等により複数の移動		いわき版 MaaSの検討・実証 MaaSによるサービスの拡充
動手段のサポート		サービスの検索・予約・決済等を一括で行うもの。		小型モビリティ等の検討・実証 小型モビリティ等の運行
7) 1.		交通利便性増進PJ		
		キャッシュレス決済システム/ バスロケーションシステム等		システム構築システムの運用・利便増進
		ハスログージョンンステム等		基盤整備 交通データの活用